



平成 24 年 (行) 第 45 号

許可抗告の申立書









2012.7.9

大阪高等裁判所 御中

2012年7月9日

当事者の表示 別紙当事者目録のとおり

抗告人ら代理人弁護士

	吉 原 稔	 代行
同	井 戸 謙 一	 代行
同	吉 川 実	 代行
同	高 橋 典 明	 代行
同	加 納 雄 二	 代行
同	永 芳 明	 代行
同	渡 辺 輝 人	 代行
同	高 橋 陽 一	 代行
同	石 川 賢 治	 代行

同

向 川 さ ゆ り



代印

同

石 田 達 也



代印

大阪高等裁判所平成24年(行ス)第28号仮の差止めの申立却下決定に対する抗告事件について、平成24年7月3日大阪高等裁判所第8民事部は抗告棄却の決定をしたが、抗告人らはこれに不服であるので、民事訴訟法第337条1項に基づき許可抗告の申立をする。

第1 原決定の表示

- 1 本件抗告を棄却する。
- 2 抗告費用は抗告人らの負担とする。

第2 申立及び抗告の趣旨

1 申立の趣旨

上記決定に対して最高裁判所に特に抗告することを許可する。

2 抗告の趣旨

原決定を破棄し、さらに相当の裁判を求める。

第3 申立の理由

追って準備する。

以上